

気仙沼管内の宮城県公所が取り組んだ事業を定期的に紹介します。

## 南三陸町復興農地の田んぼアート

(気仙沼地方振興事務所農業振興部、農業農村整備部)

東日本大震災で被災した南三陸町廻館地域では、ほ場整備が行われており、工事が終わり引き渡された農地について、農地中間管理事業が活用され、水田の集積が図られています。

当地域では、平成29年から田んぼアートを作りつづけています。今年は新型コロナウイルス感染症の蔓延防止のため、例年行っているボランティアの参加を募ることができませんでしたが、5月15日に廻館営農組合員が紫や白、赤などの6種類の稲の苗を用いて田植えを行いました。

田んぼアートは7月から見頃を迎え、志津川高校の校門前から見るすることができます。去年のデザインはモアイ像でしたが、今年はどのようなデザインが見られるのか楽しみにしてください！



昨年の田んぼアート「モアイ像」



今年の田んぼアートの田植え

## 気仙沼港朝日ふ頭で陸閘自動閉鎖システムの運用を開始しました

(気仙沼土木事務所)

東日本大震災において、津波の危険が迫る中陸閘・水門の閉鎖作業に従事した水防団員等の方々が被害に遭われたことから、通信ネットワークにより陸閘・水門を自動的に閉鎖し、津波や高潮襲来時に現地で操作することなく安全かつ迅速・確実に陸閘等を閉鎖するシステムです。気仙沼港においては、朝日ふ頭の【朝日3号陸閘】・【朝日4号陸閘】の2基が6月12日からシステム運用を開始しております。

気象庁から【津波注意報・津波警報・大津波警報・高潮警報】が発表されると、システムが信号を受信し、海側から避難するため、5分間の待機の後自動で扉体の閉鎖を開始します。

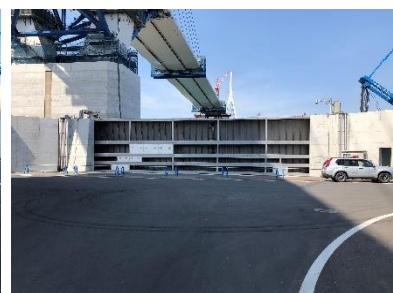
なお、防潮堤や陸閘・水門が整備されても背後を守りきれない大きい津波の場合もありますので、津波注意報・津波警報等が発表されたら、高台に避難し自分の身を守ることを常に心掛けて下さい。



陸閘位置図



朝日3号陸閘 (全開時)



朝日3号陸閘 (全閉時)